

令和6年 業種別労働災害発生状況  
令和6年10月末現在

旭川労働基準監督署

区分 業種別	令和6年			前年同期			対前年		業種割合 (%)	令和5年 (確定)			
	死亡	休業4日 以上	合計	死亡	休業4日 以上	合計	増減数	増減率		死亡	休業4日 以上	合計	
全産業合計	1	485	486	2	501	503	-17	-3.4	100.0	2	701	703	
製造業	1	65	66	1	69	70	-4	-5.7	13.6	1	88	89	
内 訳	食料品		16		29	29	-13	-44.8	3.3		38	38	
	木材・家具装備品		15		13	13	2	15.4	3.1		18	18	
	紙・パルプ												
	窯業・土石		4	4		5	5	-1	-20.0	0.8		6	6
	金属・機械		12	12		11	11	1	9.1	2.5		12	12
	その他	1	18	19	1	11	12	7	58.3	3.9	1	14	15
土石採取業		4	4		2	2	2	100.0	0.8		2	2	
建設業		45	45		50	50	-5	-10.0	9.3		71	71	
内 訳	土木工事業		17		23	23	-6	-26.1	3.5		29	29	
	建築工事業		22		16	16	6	37.5	4.5		26	26	
	木造建築業		3	3		7	7	-4	-57.1	0.6		9	9
	その他		3	3		4	4	-1	-25.0	0.6		7	7
道路貨物運送業		44	44		44	44		±0	9.1		58	58	
その他の運輸業		12	12		9	9	3	33.3	2.5		15	15	
陸上貨物取扱業					1	1	-1	-100.0			1	1	
林業		8	8	1	4	5	3	60.0	1.6	1	4	5	
卸・小売業		49	49		50	50	-1	-2.0	10.1		80	80	
清掃業		37	37		27	27	10	37.0	7.6		34	34	
その他の事業		221	221		245	245	-24	-9.8	45.5		348	348	
内 訳	農業・畜産業		19		18	18	1	5.6	3.9		24	24	
	社会福祉施設		66	66		100	100	-34	-34.0	13.6		149	149
	その他		136	136		127	127	9	7.1	28.0		175	175

本統計は、労働者死傷病報告書（休業4日以上）を集計したもので、死亡欄の（ ）内は交通事故で内数です。また、管轄は旭川市、上川町、愛別町、比布町、当麻町、鷹栖町、東神楽町、東川町、美瑛町、幌加内町、富良野市、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村の2市12町1村です。

<p>&lt;今月のコメント&gt;          ・令和3年10月3日に発生した死亡災害を最後に<b>統計史上初めて建設業死亡災害ゼロを3年間継続</b>することができました。今後も死亡災害ゼロが継続されるよう、建設現場の安全対策等に取り組んでください。</p> <p>・<b>建設工事追い込み期労働災害防止運動(10/1～12/31)</b>期間中です。墜落・転落災害、重機等災害、崩壊・倒壊災害、交通労働災害、急性中毒、火災を重点とした取り組みをお願いいたします。</p> <p>・<b>毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。</b>  <b>過労死をゼロにし、健康で充実して働き続けることのできる社会へ</b>          週40時間を超える時間外・休日労働時間が概ね月45時間を超えて長くなれば長くなるほど健康障害のリスクが高まるとされています。時間外・休日労働時間の削減、職場における健康管理やメンタルヘルス対策及び職場のハラスメント防止等に取り組ましましょう。</p>	<p>&lt;死亡災害ゼロ継続日数&gt;          (令和6年10月末現在)          ・製造業 8か月          ・建設業 3年          ・運送業 3年3か月          ・林業 1年3か月          ・農業 2年5か月</p>
--	--

